

§ 10. 給 水 計 画

10-2. 消防水利計画

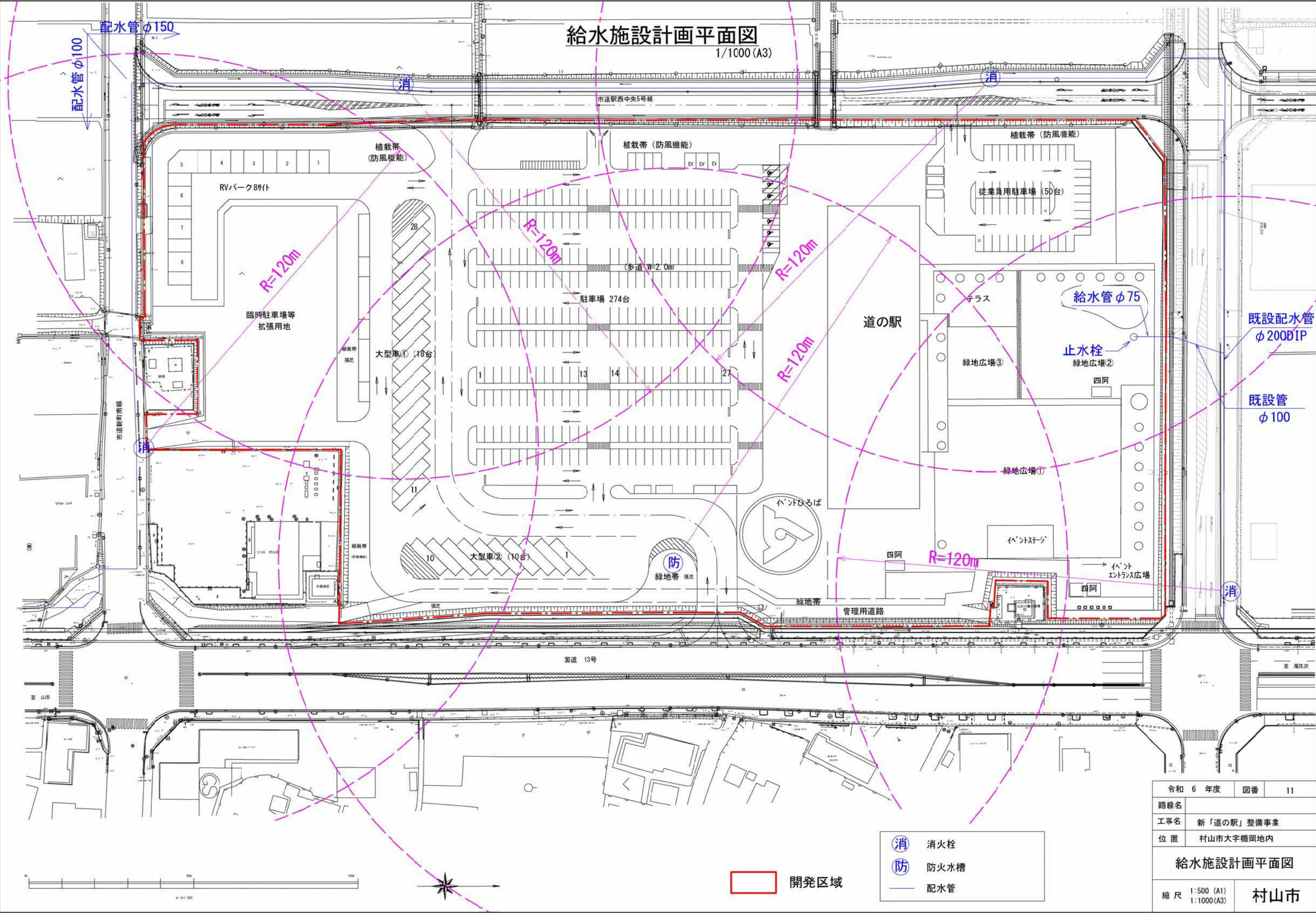
消防水利計画については、消防との打合せにより、以下の条件で計画を行うものとする。

- ①半径120m以内に1箇所以上の消防水利施設を設置する。また、開発区域全体を網羅するように計画すること。
- ②災害の際、消火栓が使用不能になる場合があるため、最低でも1基、防火水槽を計画すること。
- ③防火水槽については、当該計画地は積雪があり吸管投入孔が埋もれてしまうことから、吸管投入孔は、2箇所ついているものとする。また、サクシヨンパイプ付きのものとする。
- ④消火栓への接続口径は基準より、 $\phi 150$ とされている。ただし、管網計算より、水量及び水圧に問題なければ $\phi 100$ でもよいとのことである。

（管網計算については、村山市水道課で確認を行う。）

なお、第9回打合せにおいて、まち整備課より、水道課との協議した結果、駅西中央5号線の配水管は $\phi 150$ 、新町南線の配水管は $\phi 100$ として計画を行う様指示を受けた。

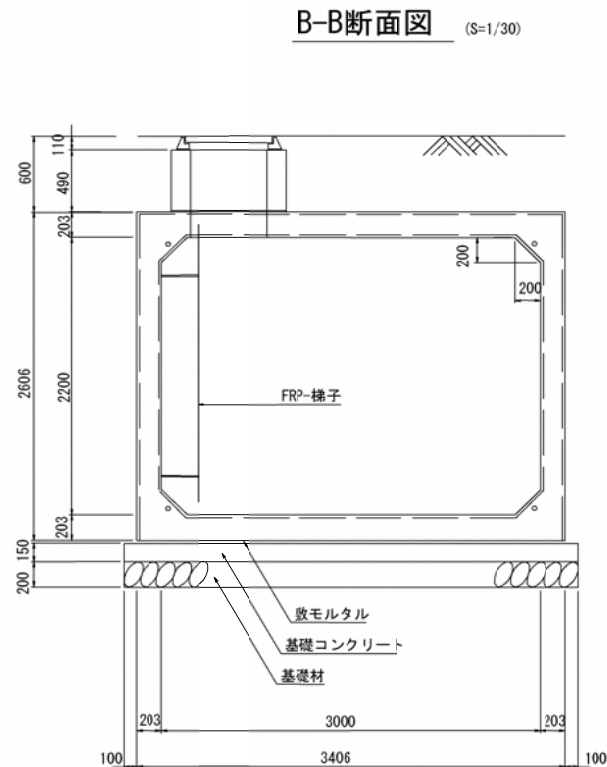
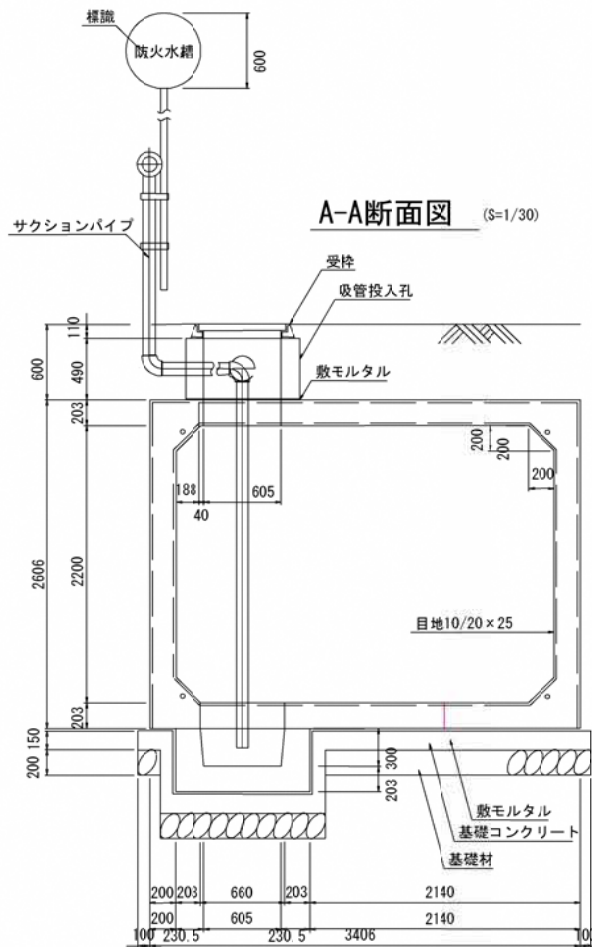
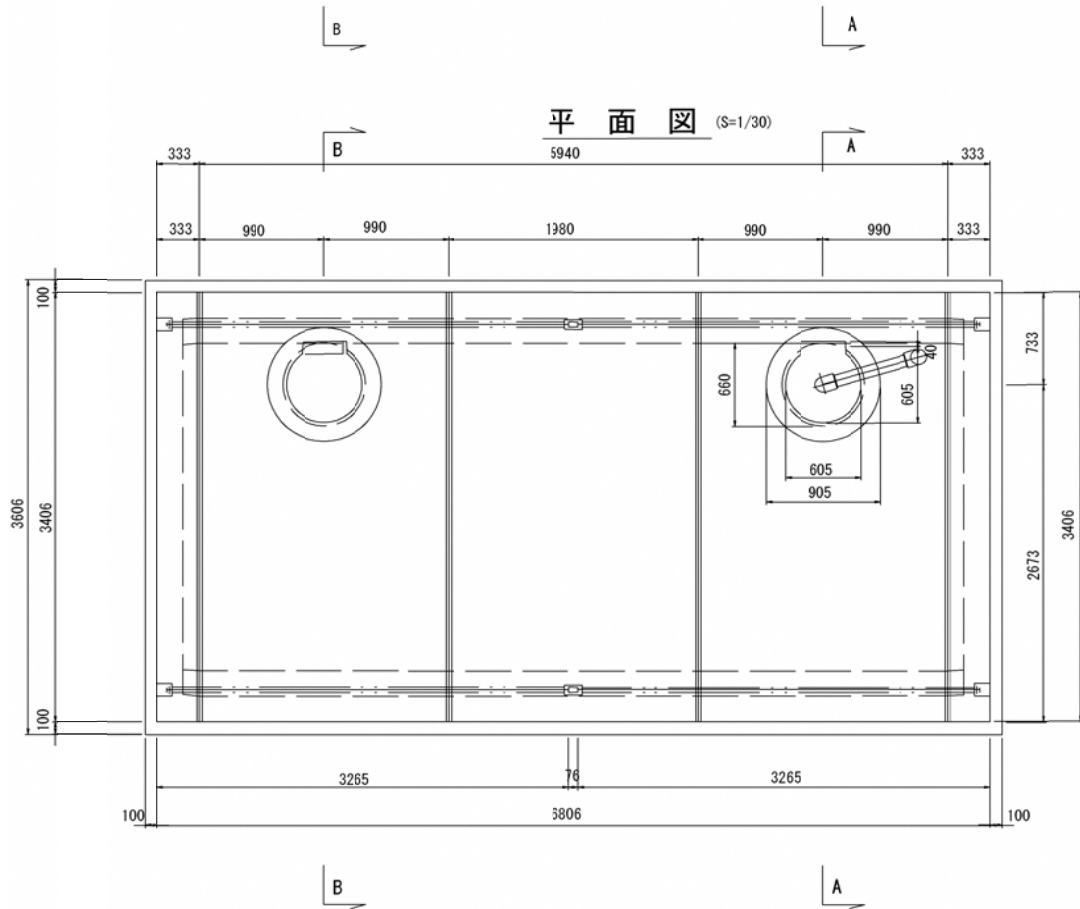
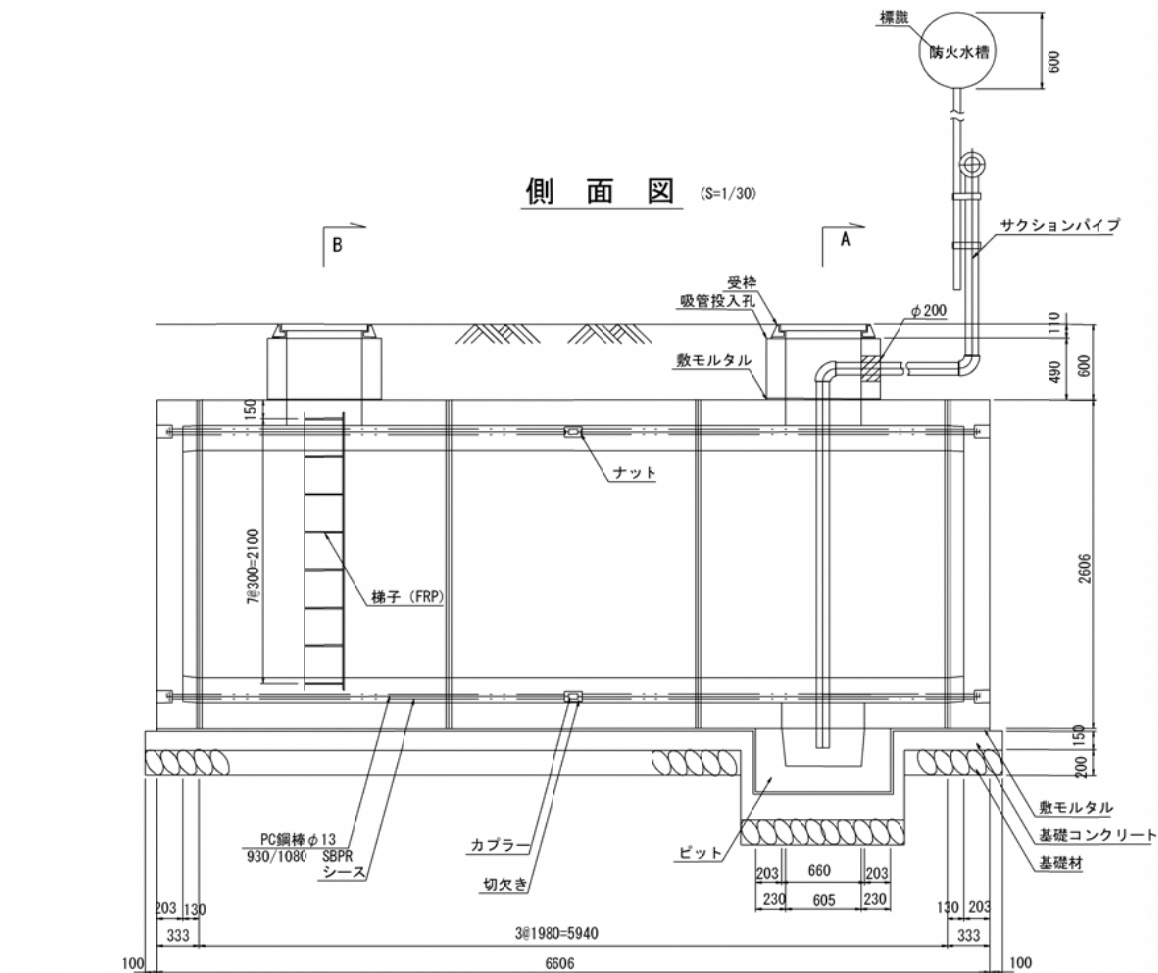
次頁に給水設計についての設計図面を添付する。



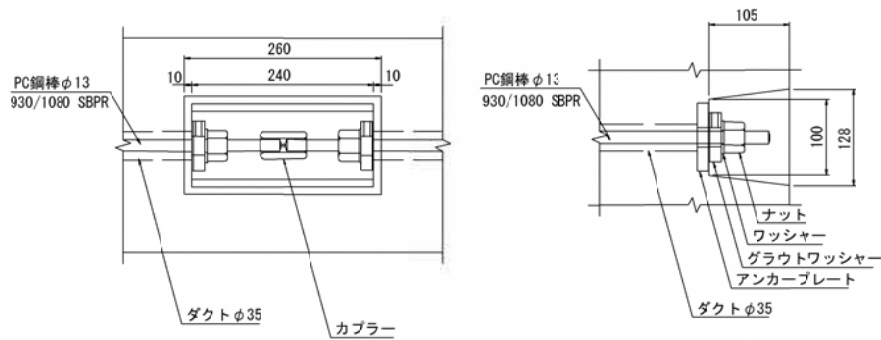
令和 6 年度	図番	11
路線名		
工事名	新「道の駅」整備事業	
位 置	村山市大字桶岡地内	
給水施設計画平面図		
縮 尺	1:500 (A1) 1:1000 (A3)	村山市

給水施設構造図

設計条件	
設計荷重	T-25 一般部
土被り	0.600m
耐-00011号	
形式記号	ASH-322C-Ⅲ型P-1.5
種 別	二次製品耐震性貯水槽
容 量	40m ³



連結詳細図 (S=1/5)



令和 6 年度		図番	19
路線名			
工事名		新「道の駅」整備事業	
位 置		村山市大字楯岡地内	
給水施設構造図(防火水槽)			
縮 尺 図示		村山市	